

平成30年口永良部島の火山活動の高まりに伴う被害状況等について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	8月15日	10:30	警戒体制			
九州地方整備局	8月15日	10:30	警戒体制	九州運輸局	8月15日	10:30 警戒体制
国土地理院	8月15日	10:30	警戒体制	気象庁	8月15日	10:30 非常体制
国土技術政策総合研究所	8月15日	10:30	警戒体制			

2. 火山活動等の概要(8月20日12時現在)

○8月8日頃から、火山性地震や火山ガスの放出量が多い状態が経過していたが、8月15日0時頃からこれまでより深い場所で火山性地震が増加し、15日は37回、16日、17日は1回、18日は2回発生した(計41回)。19日から本日(20日)正午までに火山性地震は発生していない。15日未明に最大でマグニチュード 1.9(速報値)を観測。
 ○火山性地震の震源は新岳の南西山麓付近の深さ約5kmで、2015年5月の噴火前(2015年1月)に発生した地震と概ね同じ場所であると推定されることから、今後、火山活動が更に高まる可能性。

【噴火警報(8月15日10時30分発表)】
 ○噴火警戒レベル2(火口周辺規制)からレベル4(避難準備)に引き上げ。
 ○対象市町村等
 以下の市町村では、火口周辺で警戒が必要。
 鹿児島県:屋久島町

【気象の概況】(8月20日12:00現在)
 ○強い台風第19号は、今日20日12時現在、南大東島の東約500キロにあり、1時間におよそ15キロの速さで西北西に進んでいる。台風は今後、発達しながら西北西に進み、明日21日午後には非常に強い勢力で種子島・屋久島地方にかなり接近する見込み。
 ○屋久島町では、今日20日は曇りで雨の降る所がある見込みで、明日21日から明後日22日にかけては、雷を伴った非常に激しい雨が降る所があり、暴風となる見込み。海上は今日20日はうねりを伴いしける見込みで、明日21日から明後日22日にかけてはうねりを伴い猛烈にしける見込み。
 ○屋久島町では、今日20日はうねりを伴った高波に注意。明日21日から明後日22日にかけては、暴風やうねりを伴った高波に嚴重に警戒するとともに、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。

3. 国土交通省の対応

- 国土交通省連絡調整会議を開催(8/15 14:30、8/16 14:30)
- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- ホットラインの実施状況
 - ・屋久島町長との情報収集体制を確立済み
- 災害対策用ヘリコプター
 - ・はるかぜ号 8月17日 10:25 福岡空港離陸 (口永良部島調査：九地整職員3名、福岡管区気象台職員1名搭乗)
 - 8月17日 18:19 福岡空港着陸
- OTEC-FORCE等の派遣【のべ3人・日派遣(8/15～)】
 - ・TEC-FORCE(リエゾン)の派遣 3 人・日派遣(8/15～)(2 人派遣中 8月20日時点)
 - ・TEC-FORCE(リエゾン)の派遣状況 (単位:人)

派遣先		派遣元	8月						合計	合計 (市町村)
都道府県	市町村等		15	16	17	18	19	20		
鹿児島県	鹿児島県庁	九州運輸局	1	0	0	0	0	2	3	3
合計			1	0	0	0	0	2	3	3

4. 気象庁の対応

- 噴火警報発表(噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から噴火警戒レベル4(避難準備)に引き上げ)(8月15日10時30分)
- 気象庁本庁記者会見(8月15日11時30分)
- 火山の状況に関する解説情報を発表(8月15日16時00分)(以降随時発表、基本的に1日1回)
- 火山活動解説資料発表(8月15日12時45分、8月18日10時15分)
- 火山機動観測班が口永良部島に常駐し、熱観測・火山ガス観測等を実施(8月16日～)。また、火山活動火山活動についての住民説明会を実施(8月16日10時30分)するとともに、解説情報および解説資料を屋久島町口永良部島出張所、屋久島町口永良部島へき地保健福祉館(公民館)等に掲示、解説(8月17日～)。その旨を防災行政無線で周知(8月18日)。
- 九州地方整備局の協力により、ヘリによる上空からの観測を実施(8月17日)
- 鹿児島県主催の口永良部島火山防災連絡会議に出席(8月15日13時00分、8月20日11時30分)

○引き続き嚴重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

5. 海上保安庁の対応（8月20日12時現在）

(1)体制

【8月15日】

1030 海上保安庁災害対策室を設置
第十管区災害対策本部を設置

(2)対応勢力

○巡視船艇【延べ17隻】

○航空機【延べ2機】

○リエゾン【延べ6名：屋久島町4名、鹿児島県2名】

(3)人的・物的被害及び主な対応状況

巡視船を口永良部島沖に配備(8/20 0900～台風接近に伴い、一時現場離脱中)

航空機による状況調査等実施

(4)航行警報等発出状況

【8月15日】

1041 航行警報発出

1130 海の安全情報発出

6. 国土地理院の対応

○8月15日15:51 火山災害対策用図「口之永良部島」及び火山基本図データ「口之永良部島」を関係機関に提供。

7. 所管施設等の状況

○河川、管理ダム、土砂災害、水管理・国土保全局所管の海岸保全施設、下水道、道路、鉄道関係、自動車関係、航空関係、海事関係、港湾関係、物流関係、公園・宅地関係、公営住宅等関係、官庁施設、観光関係
・現時点で被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461